

チルミコシン注 300「KS」を安全にお使いいただくために

チルミコシンを主成分とする注射薬はヒトに対して致死的な作用があることが知られており、海外では同種製剤において、ヒトでの死亡事故が発生しています。

【米国 FDA の安全性情報】

<https://wayback.archive-it.org/7993/20171102234331/https://www.fda.gov/AnimalVeterinary/NewsEvents/CVMUpdates/ucm575194.htm>

【米国 CDC 労働安全衛生研究所 HP の情報】

<https://www.cdc.gov/niosh/docs/wp-solutions/2007-124/default.html>

チルミコシン注 300「KS」を取り扱う方は、本剤の危険性を十分に理解し、誤注射などの偶発的な事故を防止するため、必ず以下の注意を守って使用してください。

- ・ 薬液の入った注射器にはキャップをして、保護容器に入れる等して持ち運んでください。特に、薬液の入った注射器を着衣のポケットに入れたまま作業をすると危険です。
 - ・ 周囲の環境に配慮し、牛の制御が困難な状況では注射を行わないようにしてください。
 - ・ 熟練した作業者が必ず立ち合い、一人で本剤を取り扱わないように配慮してください。
 - ・ 誤ってヒトに注射した場合は、注射部位を冷やし、直ちに医師の診察を受けてください。めまい、ふらつき、吐き気等があれば、速やかに救急車を呼んでください。
 - ・ 医師の診察を受ける際には、本剤の添付文書を提示してください。
- 添付文書は弊社ホームページ又は動物医薬品検査所ホームページでダウンロードすることが可能です。

【共立製薬株式会社 HP 製品情報】

https://www.kyoritsuseiyaku.co.jp/products/detail/product_4004.html

獣医療関係者であるか確認するポップアップが表示されますが、事故対応等のため添付文書が必要な際は「はい」を選択してください。

【動物医薬品検査所 HP 動物用医薬品等データベース】

<https://www.vm.nval.go.jp/>

- ・ 万が一、事故が起こった場合の対応を目につきやすいところに掲示する等、日常的な対策を心がけてください。

【製品情報お問い合わせ先】

共立製薬株式会社 学術

〒102-0073

東京都千代田区九段北一丁目 11 番 5 号

TEL : 03-3264-7559